

## 1. 本時（2学期1時間目）の指導

## (1) ねらい

私たちがこれまで生きてこられたのも、父母家族をはじめ多くの人たちの支えがあったから。そうした人たちに対して「感謝」の感情を持つことは、これからの自分自身を支え励ますためにも必要なことであるとの認識に立って、「感謝の円」を完成させ、感謝をすることの大切さと、周囲の人たちとの関係性を認識させたい。

## (2) 学習指導要領に基づく道徳の内容

2－(6) 多くの人々の善意や支えにより、日々の生活や現在の自分にあることに感謝し、それにこたえる。

4－(6) 父母、祖父母に敬愛の念を深め、奉仕の精神をもって、公共の福祉と社会の発展に努める。

## (3) 展開

学習活動と主な発問	教師の支援
<p>導入・・・これまでに、自分の家族や家族以外の人に対して、何か有難いと感じた経験があるかどうかを発問する。 (プリントの発問1. 2)</p>	<p>短い自分の人生を振り返らせて、それぞれ個々人の人との関わりのなかでの記憶を思い出させるために、事例などを口頭で伝える。</p>
<p>展開・・・</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 最初に、円の中央に自分の名前を記入させる。</li> <li>2. 中心から2番目のマス6か所に、自分にとって掛けがえのない人、大切な人を6人あげさせて、記入する。</li> <li>3. 中心から3番目のマスには、大切な人6人が、自分自身にしてくれた有難いことを具体的にそれぞれ思い出させて記入する。</li> <li>4. 一番外側のマスには、これから自分自身がその6人にしてあげたいことを考えさせて書く。</li> <li>5. 円が完成したら、最後に、その6人のなかの誰か1人に対して、感謝の気持ちを文章で、手紙形式で書かせる。</li> <li>6. どのようなことに感謝しているのか、何名かの生徒に発表をさせる。</li> <li>7. (次の授業では、他の生徒が誰に対して、どのようなことに感謝をしているか、匿名性を考慮しながらプリントにまとめて紹介をする。)</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリント1の円のそれぞれのマスに何を書くべきか、全員にはっきり伝わるように配慮する。</li> <li>・有難いと思った事例を思い出せない生徒も多いので、自分の経験などもあげながら、具体的な事例をヒントとして例示する。</li> <li>・全員がある程度同じペースで記入出来るように、それぞれ制限時間を決めて作業をさせる。</li> <li>・特に文章で感謝の気持ちを書かせる最終段階は、その相手にしっかりと自分の気持ちが伝わるような文章にするように伝える。</li> </ul>
<p>まとめ・・・いまの自分があるのは、多くの人のお蔭であることを伝え、その恩返しの意味でも、家族や自分の周囲の人たちに対して感謝の気持ちをもって生活をしてほしいことを語る。</p>	<p>・文章の多寡はあるが、全員が円を完成させ、文章を完成させているか配慮する。</p>

2. 資料（自作プリント1）

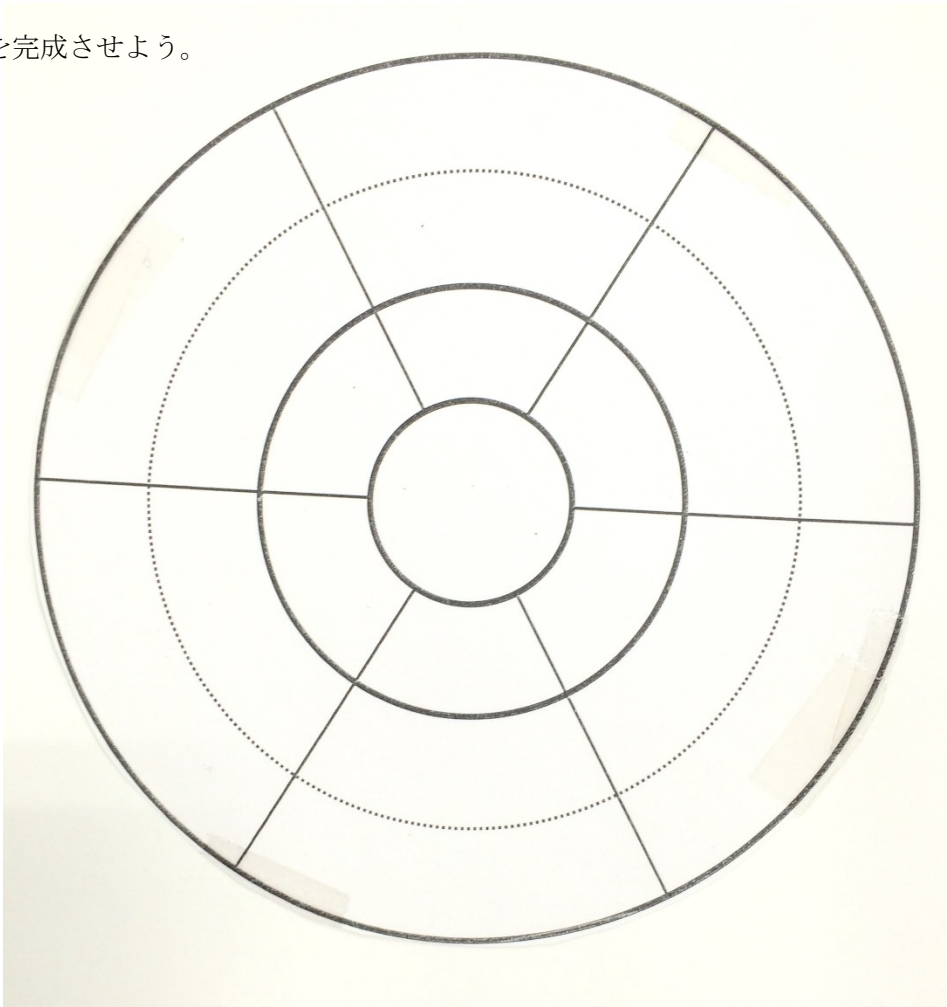
テーマ：「感謝をするということ」

組名前 \_\_\_\_\_

1. 自分の家族に対して、いままで何かの機会に「有難いなあ」と思ったことがありますか？

2. 家族以外の人に対して、いままで何かの機会に「有難いなあ」と思ったことがありますか？

3. 感謝の円を完成させよう。



4. 大切な人に、感謝の気持ちを文章で表現してみましょう。

---

---

---

---

---

---

---

### 3. 生徒の感謝の言葉（抜粋 次の時間に配布する）

- ・お母さんへ・・・本当はもっと素直になりたいけどいつも反抗してばかりですみません。これからはもっと親孝行をしていき、大切にしていけるので大人になるまで育ててください。
- ・お母さんへ・・・ぼくはいつもだらしがないけど、注意してくれてありがとう。
- ・両親へ・・・ここまで育ててくれてありがとう。いつか必ずこれまでにもらった恩以上の恩返しをしたいと思います。
- ・両親へ・・・いつも電話をかけたらすぐに出てくれたり、必要なものを買ってくれたり、行きたいところに連れて行ってくれてありがとう。
- ・お父さんへ・・・お父さんは一番相談できる相手だし僕のことをいつも思ってくれて感謝しています。
- ・私の先祖へ・・・私がこの世に生まれてきたのも、沢山の人たちのお蔭です。悔いのない人生を送って子孫をこの世に生まれさせたいと思います。この世はとても素晴らしい所だと思います。
- ・家族へ・・・私を産んで育ててくれてありがとう。沢山に人に出会わせてくれてありがとう。今度は私がみんなにお礼をするね！
- ・お母さんへ・・・いつも僕の世話をしてくれてありがとう。大きくなったら仕事をして、お母さんを楽させてあげたいな。
- ・お母さんへ・・・僕が大人になったら、好きな場所に行ったり、誕生日には人生で一番のサプライズをしてあげたいです。長生きしてください。
- ・両親へ・・・会社で働いて疲れきっても自分たちのごはんを作ってくれてありがとう。
- ・お母さんへ・・・いつも家のことをしてくれてありがとう。これからは風呂洗い以外にもお手伝いをします。
- ・両親へ・・・僕をこの世に産んでくれてありがとう。授かった命を大切に生きていきます。
- ・祖母へ・・・いつも私をかわいがってくれてありがとう。あなたの作るごはんは最高に美味しいです。
- ・祖父へ・・・おじいちゃんはとってもカッコイイです。味噌汁も作ってくれて、僕はおじいちゃんみたいになりたいです。
- ・お姉ちゃんへ・・・前は色々と心配をかけてごめんなさい。そんなに心配しているとは知らなくてお母さんにきいてびっくりしました。優しさにいつも感謝しています。
- ・お姉ちゃんへ・・・いつも手紙を書いてくれてありがとう。帰省した時一番楽しみに待っていてくれて本当にうれしいです。
- ・両親へ・・・私がここまでこられたのはパパとママが一生懸命働いてくれておかげです。ありがとう。
- ・両親へ・・・今日まで愛情たっぷり育ててくれたこと、僕は一生忘れません。いつか親孝行してみせるので楽しみにしてください。
- ・お母さんへ・・・いつも私を気にかけてくれてありがとう。
- ・両親へ・・・いつも笑顔でいてくれてありがとう。
- ・お母さんへ・・・いつも相談にのってくれてありがとう。これからは僕がお母さんを支えていきたいです。
- ・お父さんへ・・・いつもそっけない態度でごめんなさい。これからもよろしくね。
- ・母へ・・・私を産んでくれてありがとう。本当に感謝しています。

以上